

# SDGsの取り組みPR

記入日：2020年5月12日

① タイトル	和光会グループSDGs方針「地域とともに。 Smile 和光会 2030」の取り組み
② 関連する ゴール	
③ 目的・概要	<p>和光会グループ（医療法人和光会、社会福祉法人和光会、株式会社エム・ケー・メディックス）は、1925年の創業以来、岐阜の地域医療と介護、福祉、障がい、子育てに貢献すべく、様々な取り組みを進めてきました。SDGs（持続可能な開発目標）は、和光会グループが「みんなを笑顔に。」の理念のもとに取り組んできた諸課題と重なり合うものです。私たちは、これまでの取り組みをSDGsのフレームを通して整理し、2030年のゴールを目指して地域とともに持続可能な笑顔あふれる未来社会の実現に貢献します。</p>
④ 詳細	<p><b>【取り組み内容】</b> 2020年1月に発足した25名のメンバーからなるSDGsプロジェクトが中心となって、「医療・介護・福祉事業」、「環境・資源対策」、「健康経営」、「人材育成」、「地域貢献」の5つのテーマに集約し、SDGs方針を策定しました。さらに、このコミットメントを具体化するため2020年度より新たにに取り組む項目についても、アクションプランとして設定しました。</p> <p>プロジェクトでは、オリジナル冊子「SDGsの基礎がよく分かる和光会オリジナルブックレット」を発行し、職員や地域の皆さまへの啓発にも努めております。 *冊子については別紙資料ご参照ください。</p> <p><b>【業務目標】</b></p> <p><b>(1) 医療・介護・福祉事業</b> 地域のニーズに応える形で展開してきた医療・介護・福祉の各種サービスの質をさらに高めながら、シームレスに連携し、地域の皆さんが住み慣れた場所で安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムの増強に励んでいます。 訪問診療・訪問看護・訪問介護サービスを含む、高齢者分野の社会福祉施設・事業所をほぼすべて網羅し、ご利用者の容態やご家族のご希望に合わせて柔軟に対応しています。重症者や看取りにも迅速かつ柔軟に対応した在宅支援体制の充実を図り、医療と福祉の総合力を高めていきます。</p> <p><b>(2) 環境・資源対策</b> 食品ロス問題に積極的に取り組み、災害用備蓄用食材などの賞味・消費期限を細かくチェックし、不要な食材廃棄が起こらない工夫も施しています。それらを昼食の食材として消費するなど、グループ内での食品循環を行っています。 また、ペットボトルキャップを回収してワクチン支援を行う取り組みにも古くから参画しています。今後も法人内照明のLED化の推進やエコマーク・グリーン購入法適合商品の購入促進などに取り組みながら、地球環境・地域環境に優しい活動を行ってまいります。</p> <p><b>(3) 健康経営</b> 各種認定の取得など、職員の支援に全力で取り組んでいます。子育てや家族の介護、自身の病気療養など様々なライフイベントがあっても多様な働き方が出来るように、体制や制度を整備しています。 LGBTを取り巻く課題にも目を向け、すべての職員が生きがいと働きがいを持って活躍できる場を整備し、心身ともに健康で、自身と家族、そして地域の健康づくりに貢献してまいります。</p> <p><b>(4) 人材育成</b> すべての子どもに質の高い教育と保育を提供する認定こども園を運営し、未来を担う子ども達の生きる力を育てています。 また、職員のキャリアアップをハードとソフトの両面から支援するとともに、シニアや外国人材、障がい者の雇用促進、育成に取り組んでいます。介護人材の育成と環境改善に積極的に取り組んでいます。</p> <p><b>(5) 地域貢献</b></p>

地域の皆さまが住み慣れた地域で安心して、末長く健康に過ごしていただけるよう、健康の維持・増進に貢献出来る取り組みを継続しています。誰一人取り残さない地域社会の実現のため、高齢者や子育て中の母親の孤立解消と居場所づくりにも取り組んでいます。

**【結果】**

**(1) 医療・介護・福祉事業**

- \* 訪問診療に対応した医療施設、ご利用者の容態やご希望に合わせて柔軟に対応できる高齢者分野の社会福祉施設、地域包括支援センター（4か所）など各サービスのシームレスな連携による地域包括ケアシステムの推進
- \* 認知症サポート事業の推進
- \* 多職種が参加する症例検討会や各種勉強会等の開催による質の向上
- \* 見守りサービスの導入（ファミリーコート瑞穂、寺田ガーデン）
- \* Advance Care Planning（人生会議）の推進

**(2) 環境・資源対策**

- \* 災害用備蓄食材の定期利用による備蓄食材の賞味期限切れ廃棄削減
- \* クックチル・クックフリーズ食品の適宜利用による食品廃棄量の削減
- \* 地産地消を意識した地場産の米や野菜の適宜利用
- \* 毎月 100kg 以上のペットボトルキャップを洗浄、仕分けし、ワクチン支援へ提供、公益財団法人日本生命財団より顕彰団体に認定（ロイヤルコート寺田 ペットボトルキャップ隊）
- \* ペーパータオル使用量削減運動による使用量の削減
- \* エコマーク・グリーン購入法適合商品の購入促進とペーパーレス化

**(3) 健康経営**

- \* 各種認定の取得  
プラチナくるみん（岐阜県唯一）、くるみん、えるぼし、トモニン、岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業、ぎふし共育・女性活躍企業
- \* 男性職員の育児休暇取得の推進による取得率の向上
- \* 法人内保育所の設置、病児・病後児保育、学童保育の実施
- \* 職員健診のフォローアップ、予防接種、医療費補助、禁煙促進
- \* メンタルヘルス研修の定期開催
- \* クラブ活動（野球、フットサル、ダンス、バドミントン、軽音楽、ラジコンなど）

**(4) 人材育成**

- \* 教育・育成施設の運営（認定こども園、児童館、企業主導型保育施設、和光会キャリアカレッジ、研修センター）
- \* 岐阜県介護人材育成事業者認定制度の最上級位「グレード1」の認定取得
- \* 自治体と連携した全県規模での介護人材の発掘と育成のための研修実施
- \* キャリア段位制度の導入（全職種）による職員のスキルアップと適正評価
- \* 留学生の支援、技能実習生・特定技能の受け入れと育成

**(5) 地域貢献**

- \* 地域での介護予防教室や認知症予防教室、高齢者疑似体験、在宅医療フォーラム等の開催
- \* 北方町で開催している「ひなたぼっこくらぶ」による多世代交流や、岐阜市白山、領下、梅林各地域での「地域ふれあいサロン」の実施
- \* 地域の祭事の主催や防災訓練などを通じた「まちづくり」への貢献
- \* ながら見守り（未成年・高齢者の見守り活動）の実施による地域の防犯意識向上
- \* 職員による定期的な地域清掃の実施

**【連絡先】**

和光会グループ 秘書広報課 SDGsプロジェクト事務局 電話 058-255-0503

⑤関連URL	<a href="https://www.wakokai.or.jp/sdgs/">https://www.wakokai.or.jp/sdgs/</a>
フリガナ	ワコウカイグループ
会員名	和光会グループ